いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

国土交通省

気象庁
Japan Meteorological Agency

令和6年台風第10号に関する合同説明会

令和６年８月２７日
宮崎河川国道事務所
延岡河川国道事務所
宮崎地方気象台

宮崎地方気象台

令和6年台風第10号に関する説明会

令和6年8月27日14時

宮崎地方気象台

台風第１０号に関する警戒事項

○ 雨の予想 ※ピークは28日夜～29日頃

30日頃にかけて、台風の接近と共に、台風周辺の雨雲及び台風本体の雨雲により、雨量が増える見込み

27日夕方から激しい雨、28日昼過ぎから30日頃にかけて非常に激しい雨

28日に予想される降水量（多い所）

１時間　７０ミリ

28日12時から29日12時までに予想される降水量（多い所）

２４時間　４００ミリ

29日12時から30日12時までに予想される降水量（多い所）

２４時間　６００ミリ

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重警戒

台風第１０号に関する警戒事項

■　27日09時現在のタイミング
・強風域入　　27日夜遅く
・暴風域入　　29日午前中
・最接近　　29日午後

○ 風の予想　※ピークは29日午後～30日頃

２８日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

陸上　２０メートル（３５メートル）
海上　２３メートル（３５メートル）

２９日に予想される最大風速（最大瞬間風速）

陸上　３０メートル（４５メートル）
海上　３０メートル（４５メートル）

暴風に厳重警戒

○ 波の予想　※ピークは28日夜～29日頃

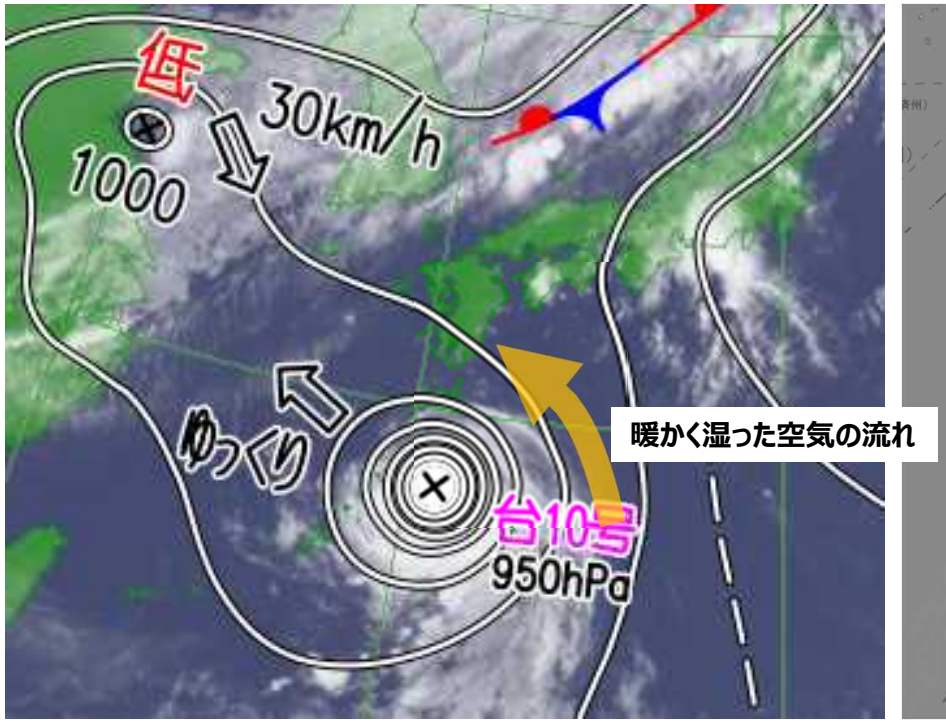
２８日　７メートル　うねりを伴う
２９日　８メートル　うねりを伴う

うねりを伴った高波に警戒

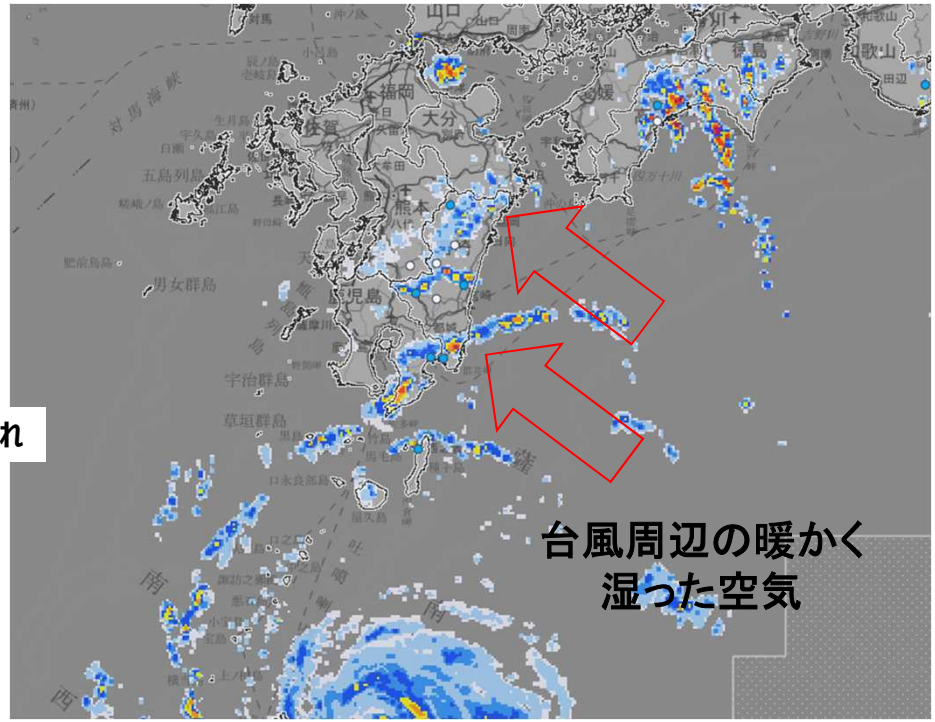
※最新の台風進路予報・気象情報等に留意し、早めの対策をお願いいたします。

台風第１０号の実況と特徴

・台風の経路では海面水温が30℃以上あり、水蒸気の供給が多く、発達に適した条件
・台風を押し流す上空の風が弱く、九州付近での北上の速度は遅いため、大荒れの状況が長引くおそれ
・宮崎県では、東寄りの台風周辺の暖かく湿った空気の流れ込みが続き、台風接近前から大雨となる可能性

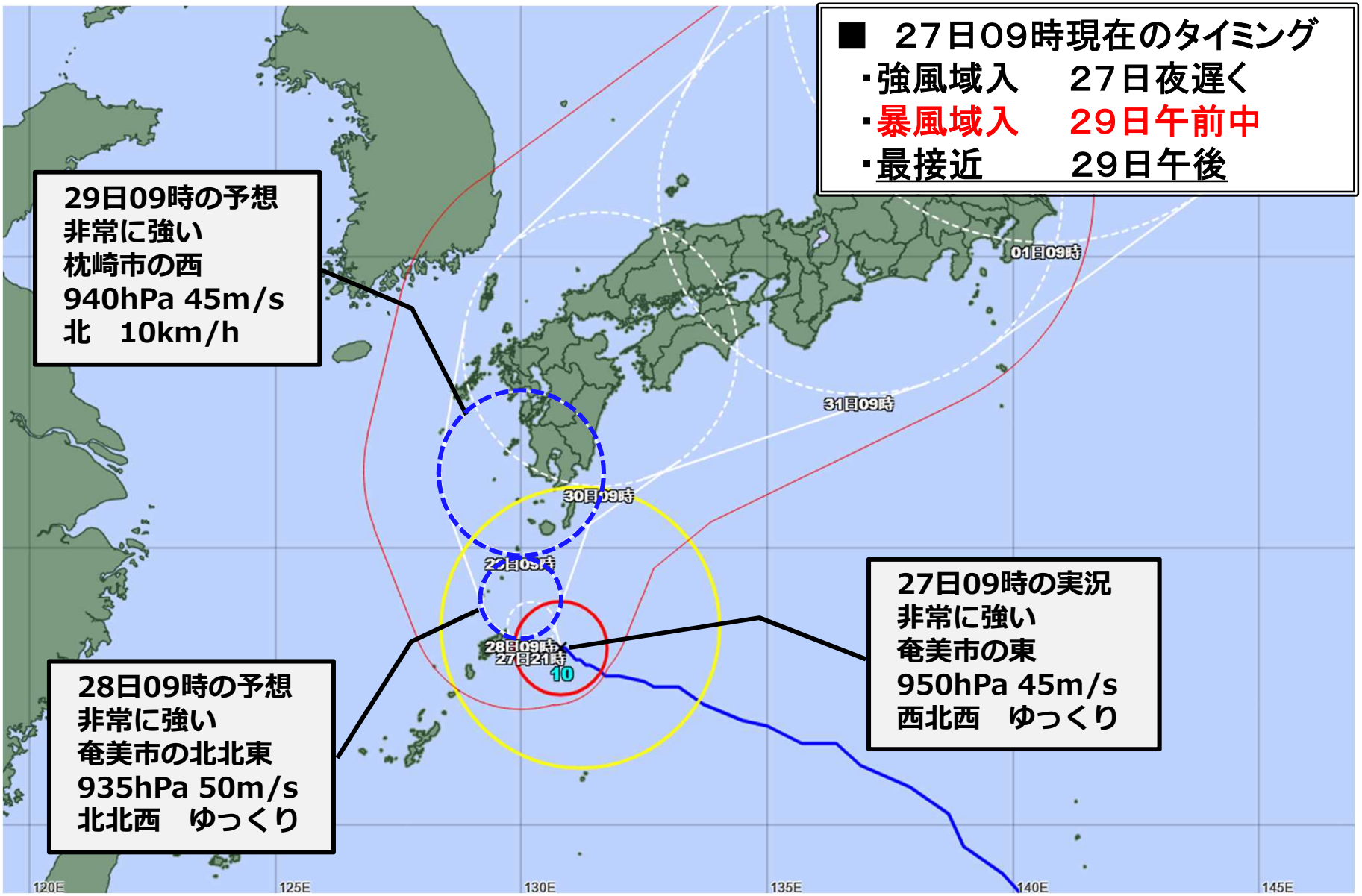


8月27日09時　衛星画像（赤外）と地上天気図



8月27日12時00分　気象レーダー画像

台風第１０号の進路予想　２７日０９時発表



■　27日09時現在のタイミング
- 強風域入　27日夜遅く
- 暴風域入　29日午前中
- 最接近　29日午後

29日09時の予想
非常に強い
枕崎市の西
940hPa 45m/s
北　10km/h

28日09時の予想
非常に強い
奄美市の北北東
935hPa 50m/s
北北西　ゆっくり

27日09時の実況
非常に強い
奄美市の東
950hPa 45m/s
西北西　ゆっくり

早期注意情報（警報級の可能性）　２７日１１時現在

宮崎県南部平野部	27日		28日			29日	30日	31日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	[中]	[中]		[高]		[高]	[高]	-	-
暴風(雪)	-	-		[高]		[高]	[高]	-	-
波浪	[中]	[中]		[高]		[高]	[高]	-	-
高潮	-	-		-		-	-	-	-
宮崎県北部平野部	27日		28日			29日	30日	31日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	[中]	[中]		[中]		[高]	[高]	-	-
暴風(雪)	-	-		-		[高]	[高]	-	-
波浪	-	-		[高]		[高]	[高]	-	-
高潮	-	-		-		-	-	-	-
宮崎県南部山沿い	27日		28日			29日	30日	31日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	[中]	[中]		[高]		[高]	[高]	-	-
暴風(雪)	-	-		[中]		[高]	[高]	-	-
宮崎県北部山沿い	27日		28日			29日	30日	31日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	[中]	[中]		[中]		[高]	[高]	-	-
暴風(雪)	-	-		-		[高]	[高]	-	-

※最新の情報等に留意し、早めの対策をお願いいたします。

今後の見通し　２７日１１時現在

			27日					28日							
			9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
			昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く
強風域入りタイミング							南部平野部		南部山沿い		北部平野部 北部山沿い				
大雨(浸水)(ミリ)	南部平野部		10	10	30	30	30	30	30	30	40	40	50	70	70
	北部平野部		10	10	30	30	30	30	30	30	40	40	50	50	50
	南部山沿い		10	10	30	30	30	30	30	30	40	50	50	70	70
	北部山沿い		10	10	30	30	30	30	30	30	40	50	50	50	50
大雨(土砂)	南部平野部		注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	警	警	警
	北部平野部		注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注
	南部山沿い					注	注	注	注	注	注	注	警	警	警
	北部山沿い					注	注	注	注	注	注	注	注	注	注
風(メートル)	南部平野部	陸上	10	12	13	15	15	15	15	15	15	15	16	18	20
		海上	13	15	15	17	17	17	17	17	17	17	18	20	23
	北部平野部	陸上	5	6	8	8	8	10	10	10	13	15	15	15	16
		海上	8	8	10	10	10	13	13	13	15	17	17	17	18
	南部山沿い		6	7	7	7	8	10	12	12	13	13	13	15	18
	北部山沿い		3	5	5	5	5	8	8	10	12	12	12	15	15
波浪(メートル)	南部平野部		4	4	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	7
	北部平野部		4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	6	6	6
雷	宮崎県		竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻

警報級　注意報級

※２７日１１時現在の予想です。最新の注意報・警報・気象情報等でご確認ください。

・ハザードマップ等により、周辺区域の**危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認**してください。

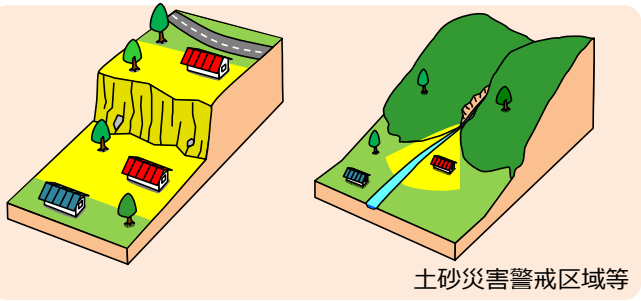
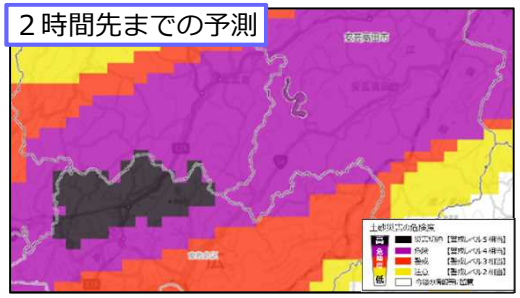
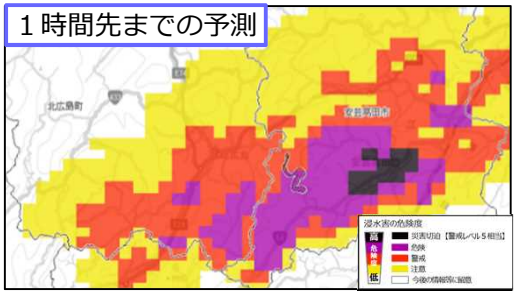
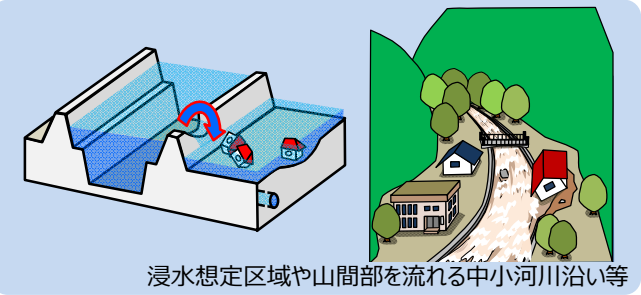
・暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の**早めのタイミングで対応をとることが重要**です。

現在、「令和6年台風第10号に関する宮崎県気象情報」を発表中です。

最新の情報をご確認ください。

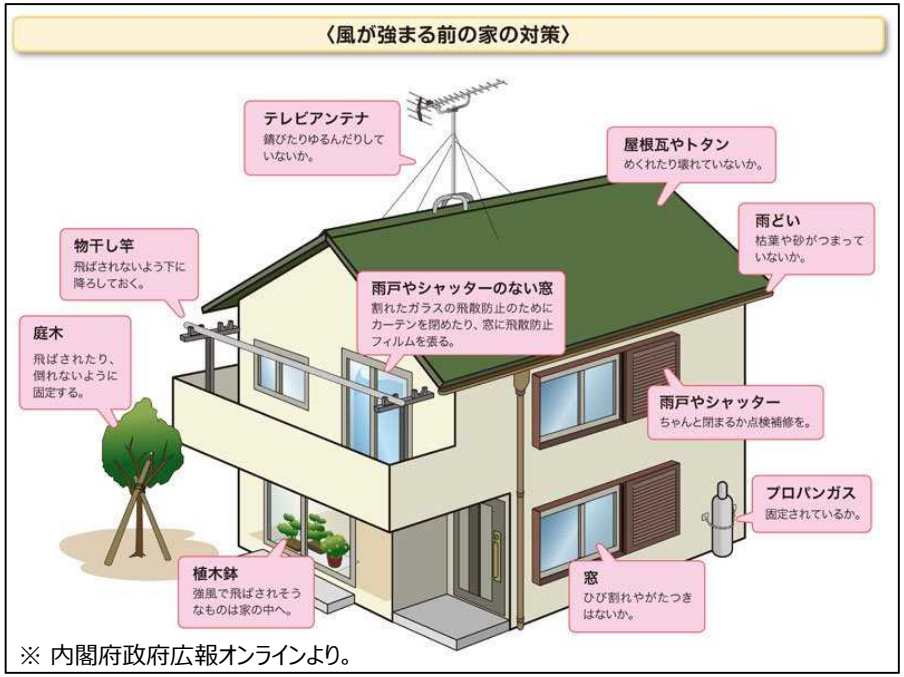
（参考）大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

	命に危険が及ぶおそれがある場所	キキクル（危険度分布）	災害の例
土砂災害	 土砂災害警戒区域等	2時間先までの予測 	
浸水害	住宅の地下室や道路のアンダーパス等	1時間先までの予測 	
洪水災害	 浸水想定区域や山間部を流れる中小河川沿い等	3時間先までの予測	

（参考）暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速（m/s）おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速（m/s）
20～25 ～約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25～30 ～約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30～35 ～約125km/h				
35～40 ～約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40～ 約140km/h～			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。
※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。（https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html）

（参考）高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

○○市の警報・注意報（今後の推移）

年　月　日　時　分発表

○○市		22日							23日		備考・
		03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	
大雨(浸水)		30	50	50	50	50	50	50	60	[illegible]	
暴風		23 ∨	25 ∨	25 ∨	30 ∨	30 ∨	35 ∨	40 ∨	40 ∨	40 ∨	以後も警報級
波浪		8	8	9	9	10	10	[illegible]	10	11	以後も警報級 うねり
高潮		1.7	1.7	0.7	0.7	1.8	1.8	1.7	1.8	2.0	以後も警報級 ピークは3時頃
雷											以後も注意報級

■ 大雨特別警報
■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報・土砂災害警戒情報
■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
■ 予想期間外

*1 高潮警報に切り替える可能性が高い
*2 上記以外の高潮注意報

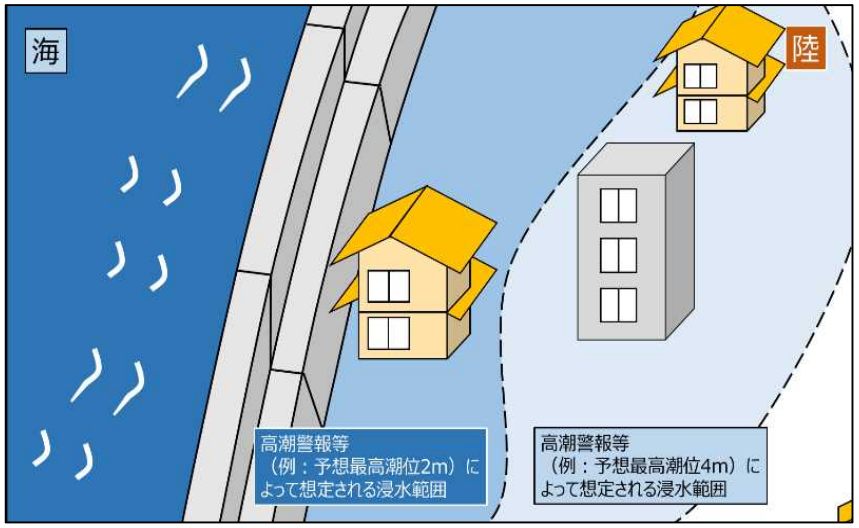
予想される波の高さ

予想潮位(高潮の高さ)

※潮位が上昇する前に暴風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

台風10号に関する合同説明会　説明資料

令和６年８月２７日

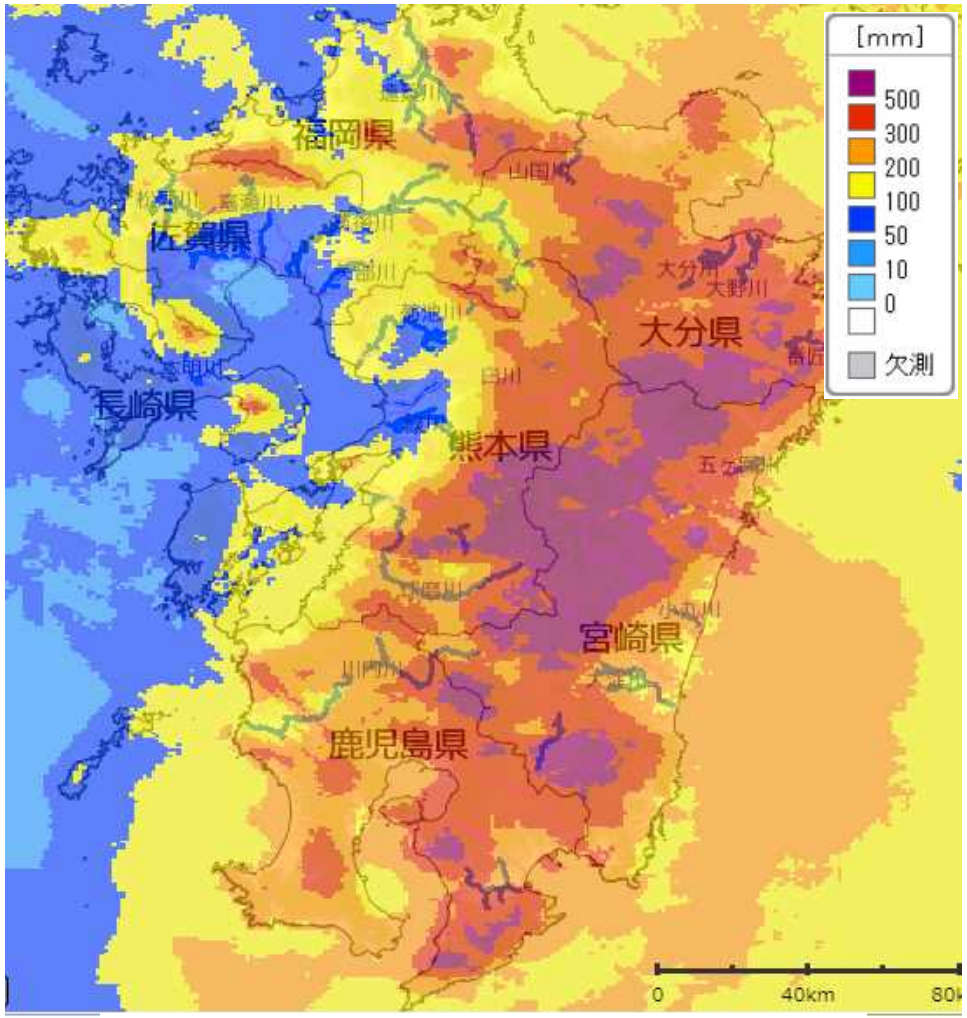
九州地方整備局　宮崎河川国道事務所
延岡河川国道事務所

国土交通省

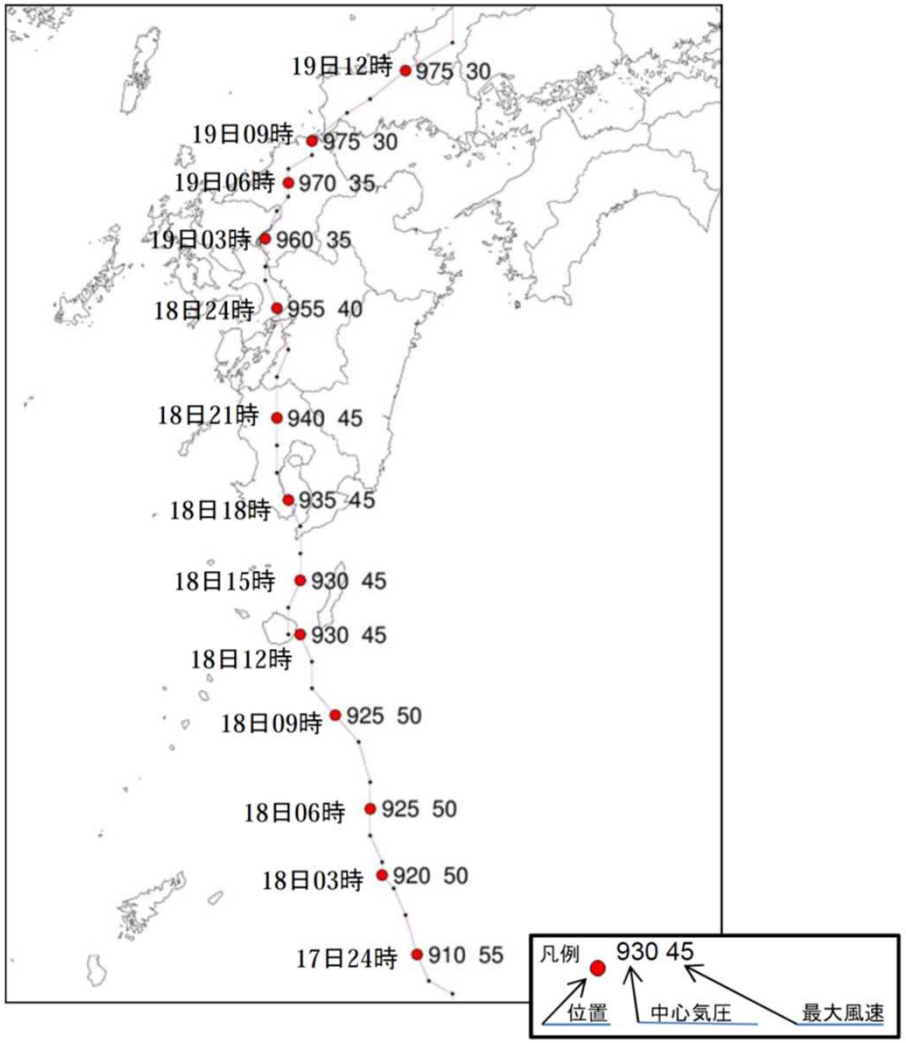
令和４年９月台風１４号の概要

国土交通省

● 台風１４号に伴う、９月１７日（土）から１９日（月）にかけて、九州東部を中心に広範囲に強い雨域がかかった。
17日21:40 鹿児島県全域に暴風、波浪、高潮特別警報
18日15:10 宮崎県（宮崎市他）に大雨特別警報



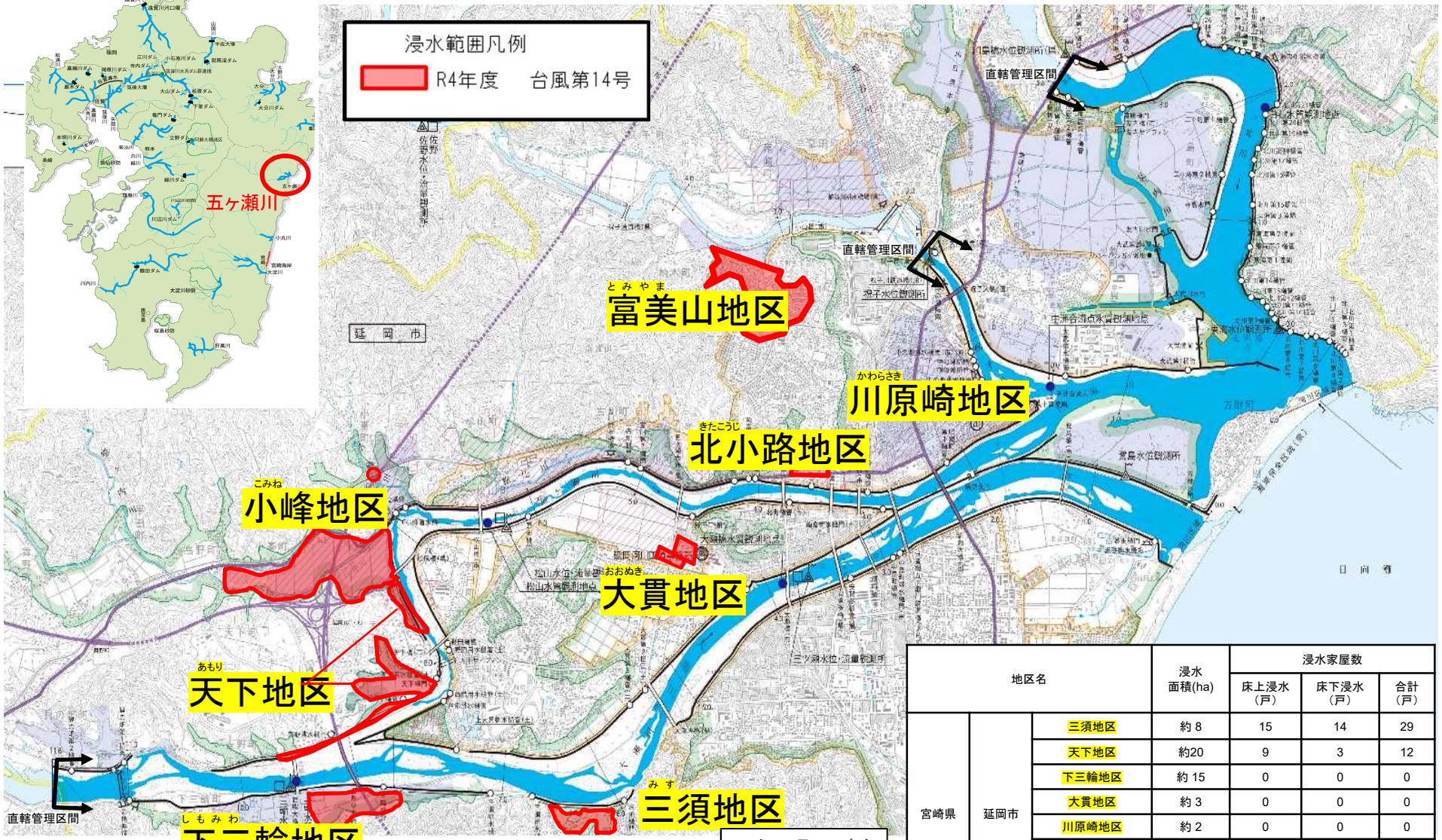
9/17 18:00～9/19 18:00　48時間累積レーダ雨量
（統一河川情報システムにより作成した図を加工）



台風１４号経路図
（災害時気象資料（令和4年台風第14号）宮崎地方気象台より引用）

令和４年９月台風１４号の一般被害の情報【五ヶ瀬川水系】

国土交通省



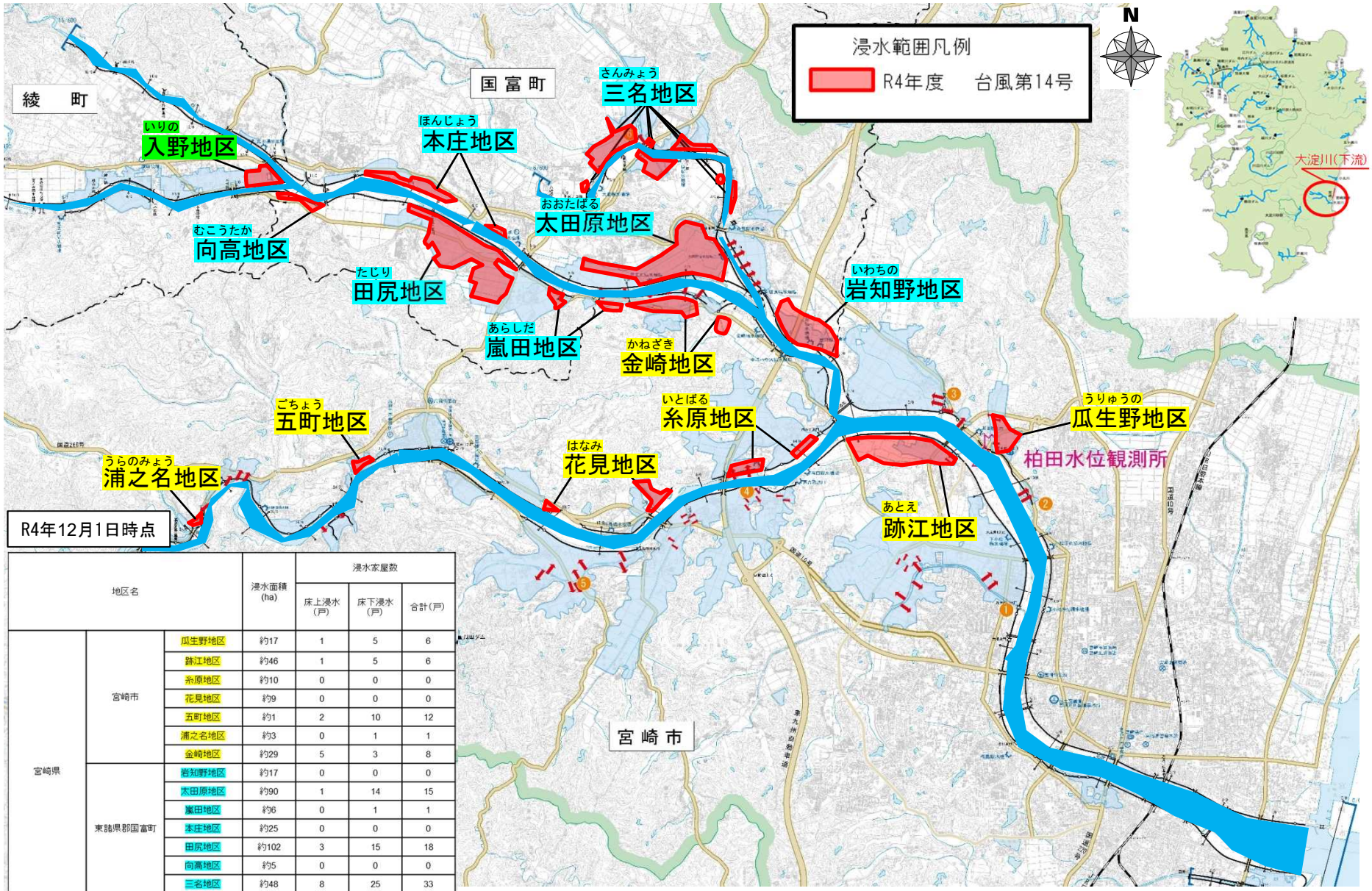
R4年12月1日時点

地区名			浸水面積(ha)	浸水家屋数		
				床上浸水（戸）	床下浸水（戸）	合計（戸）
宮崎県	延岡市	三須地区	約 8	15	14	29
		天下地区	約20	9	3	12
		下三輪地区	約 15	0	0	0
		大貫地区	約 3	0	0	0
		川原崎地区	約 2	0	0	0
		小峰地区	約50	9	6	15
		富美山地区	約30	110	80	190
		北小路地区	約7	5	4	9
計			約 135	148	107	255

※浸水面積及び浸水戸数は、国土交通省が確認把握した速報値であり、今後、関係機関の調査結果に基づき変わる可能性があります。

令和４年９月台風１４号の一般被害の情報【大淀川水系（下流）】

国土交通省



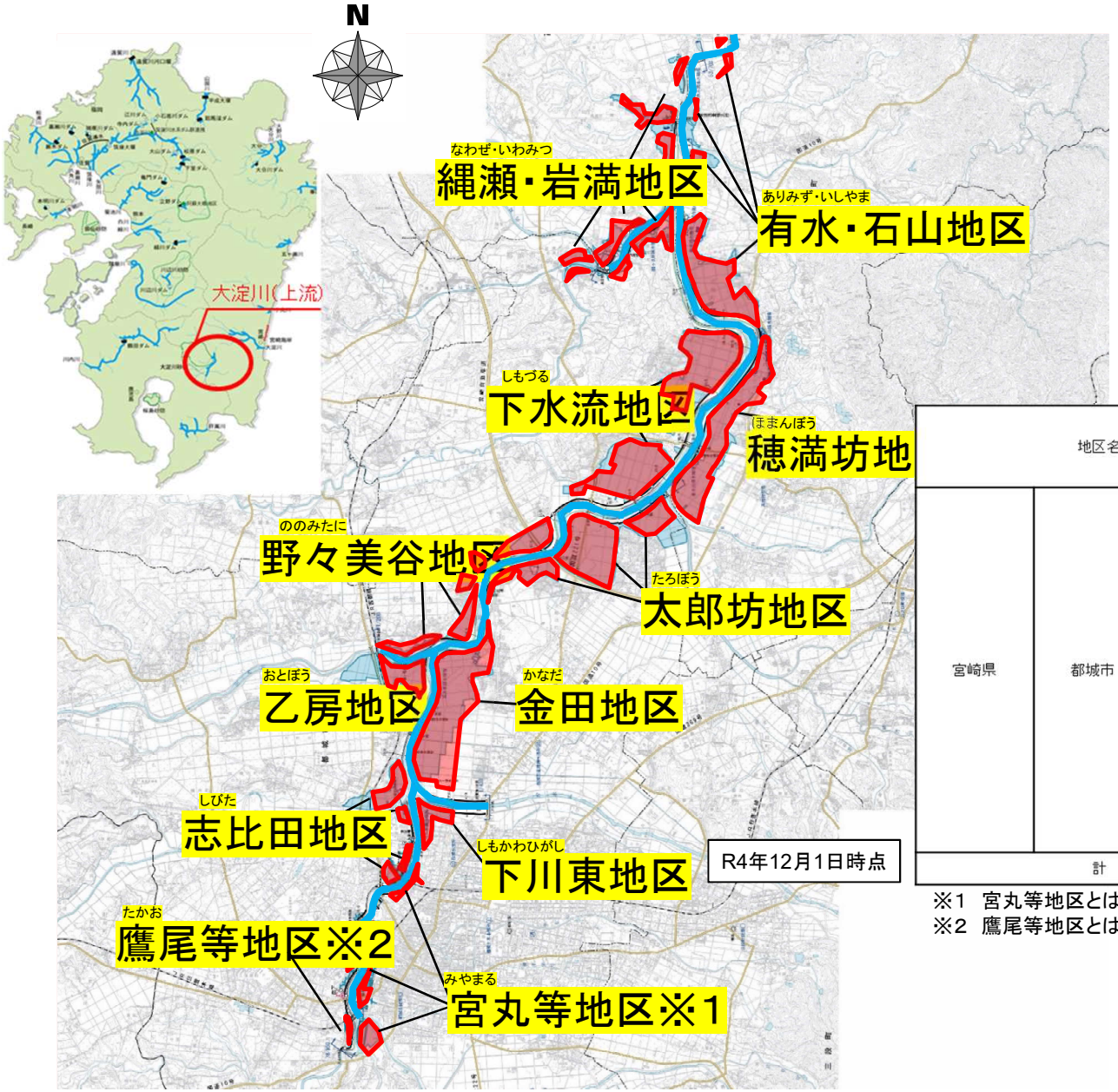
R4年12月1日時点

地区名			浸水面積(ha)	浸水家屋数		
				床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	合計(戸)
宮崎県	宮崎市	瓜生野地区	約17	1	5	6
		跡江地区	約46	1	5	6
		糸原地区	約10	0	0	0
		花見地区	約9	0	0	0
		五町地区	約1	2	10	12
		浦之名地区	約3	0	1	1
		金崎地区	約29	5	3	8
	東諸県郡国富町	岩知野地区	約17	0	0	0
		太田原地区	約90	1	14	15
		嵐田地区	約6	0	1	1
		本庄地区	約25	0	0	0
		田尻地区	約102	3	15	18
		向高地区	約5	0	0	0
		三名地区	約48	8	25	33
	東諸県郡綾町	入野地区	約14	0	0	0
計			約422	21	79	100

※浸水面積は国土交通省、浸水戸数は国土交通省、国富町、綾町が確認把握した速報値であり、今後、関係機関の調査結果に基づき変わる可能性があります。

令和４年９月台風１４号の一般被害の情報【大淀川水系（上流）】

国土交通省



地区名			浸水面積 (ha)	浸水家屋数		
				床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	合計 (戸)
宮崎県	都城市	縄瀬・岩満地区	約88	3	2	5
		有水・石山地区	約101	24	3	27
		下水流地区	約186	0	0	0
		穂満坊地区	約138	1	0	1
		太郎坊地区	約138	0	0	0
		野々 美谷地区	約42	0	0	0
		金田地区	約173	12	4	16
		乙房地区	約36	0	0	0
		志比田地区	約34	1	0	1
		下川東地区	約23	105	3	108
		宮丸等地区※1	約42	28	10	38
		鷹尾等地区※2	約14	8	0	8
計			約1,015	182	22	204

※1　宮丸等地区とは：西町、宮丸町、大王町、平江町。
※2　鷹尾等地区とは：都島町、鷹尾1丁目。

※浸水面積は国土交通省、浸水戸数は都城市が確認把握した速報値であり、今後、関係機関の調査結果に基づき変わる可能性があります。

台風接近に伴い想定されること

国土交通省

【河川の氾濫】

✓ 大雨による河川の氾濫の危険性があります。台風から離れた地域でも警戒が必要です。中小河川だけで無く、大河川においても氾濫の可能性があります。

✓ 局所的降雨により、内水氾濫等の危険性があります。

【高潮】

✓ 高潮と河川の増水が重なると、河口に近いところでは氾濫発生のリスクが一層高まります。

【土砂災害】

✓ 大雨による土砂災害の危険性があります。地震で地盤が緩んでいる地域では、より一層の警戒が必要です。

● 各自治体の情報等を確認し、早めの避難行動に備え、あらかじめ準備をお願いします。

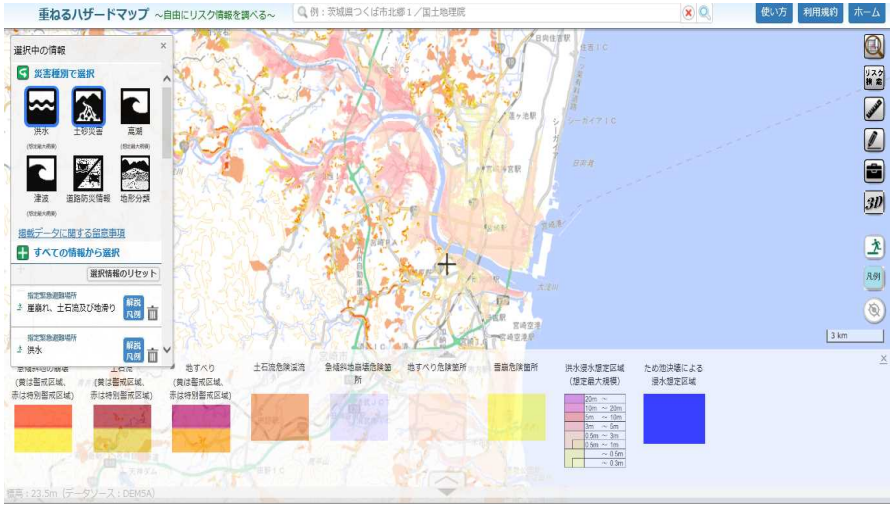
国土交通省「ハザードマップポータルサイト」

国土交通省

国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」で洪水や土砂災害等のリスクや、各市町村が作成しているハザードマップが確認できる。

地図に洪水や土砂災害等の想定を重ねて表示することができる「重ねるハザードマップ」

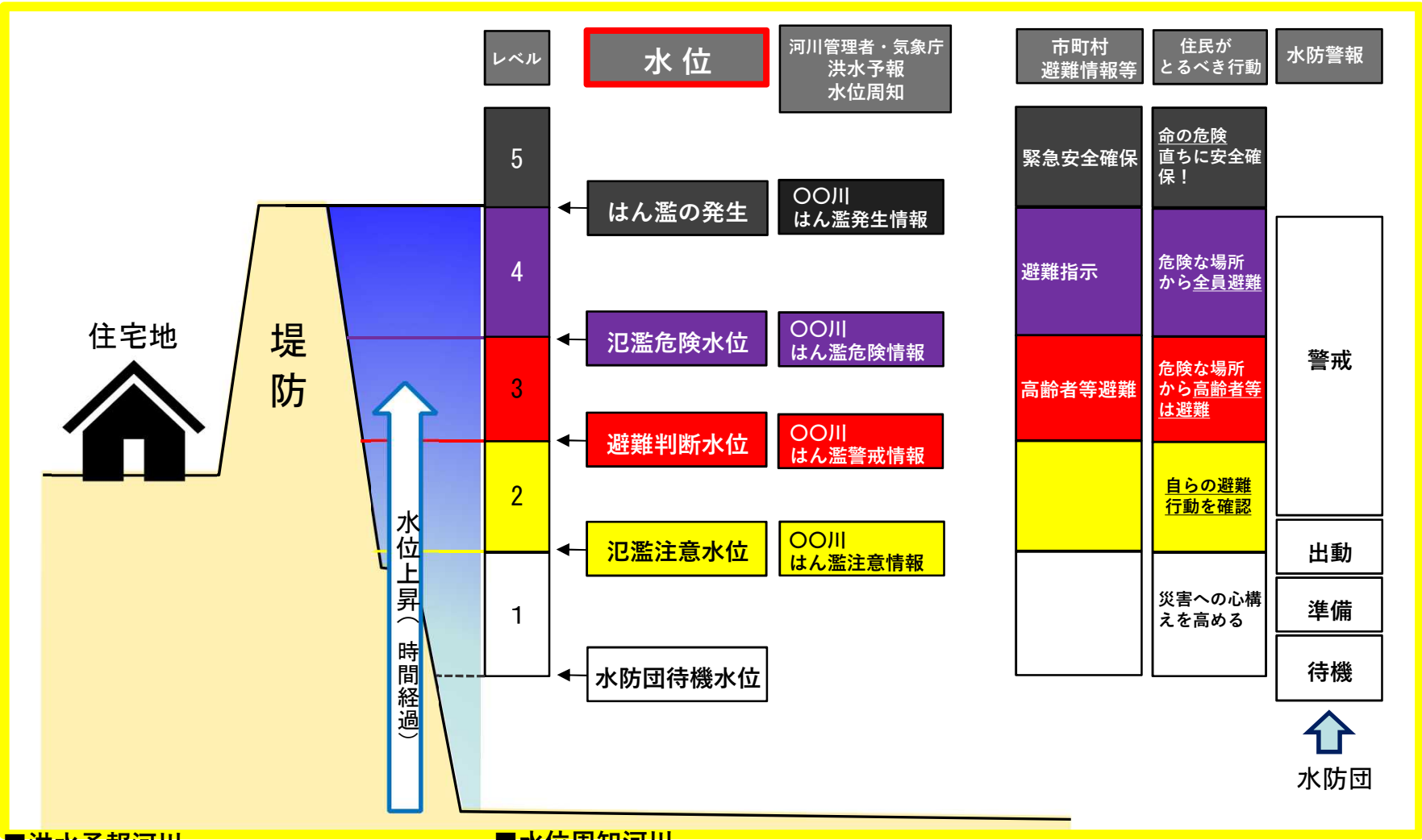
各市町村のハザードマップを検索・閲覧できる「わがまちハザードマップ」



洪水予報について

国土交通省

基準となる観測所の水位状況に応じ河川防災情報を発信しています。



■洪水予報河川

国民経済上重大な被害又は相当な被害を生じるおそれがある河川のうち、水位等の予測が技術的に可能な流域面積が大きい河川で発表。洪水の状況等について関係機関、一般に周知。

■水位周知河川

国民経済上重大な被害又は相当な被害を生じるおそれがある河川のうち、流域面積が小さく、洪水予報を行う時間的余裕が無い河川で発表。洪水の状況等について関係機関、一般に周知。

■水防警報

洪水や高潮による災害の恐れがあるとき、河川管理者として水防機関に対して行う発表。

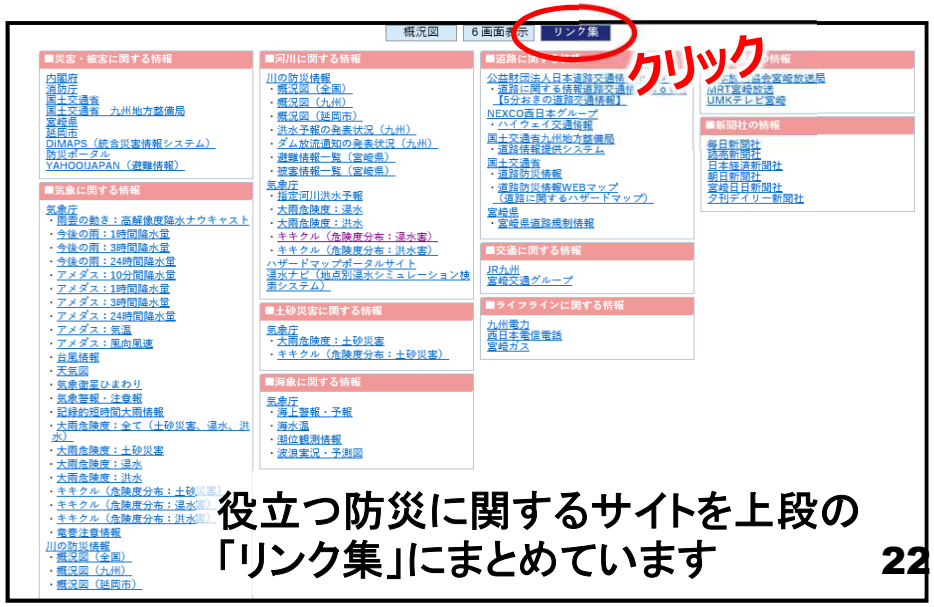
水防団による水防活動を行う際の目安

防災情報について

国土交通省 「川の防災情報」

"気象"×"水害・土砂災害"
情報マルチモニタ

- 雨や水位の情報の他、ダムの情報、浸水や土砂災害の危険度の情報、自治体の避難情報についても最新の情報が確認可能！

五ヶ瀬川防災ポータルサイトのお知らせ

国土交通省